

浄土宗 方便山 香蓮院 善立寺

香 こうれん 蓮

2026 WINTER

ちよつと東京寺院巡り



令和8年 冬
No. 27

早朝の浅草寺

謹んで年始のご挨拶を申し上げます



1月7日は善立寺の年始法要

しゅししょうえ

修正会に行ってみよう

当山では、一年の初めにあたり、毎年一月七日に修正会法要を厳修しております。檀信徒の皆様におかれましてはぜひご参列賜りますよう、謹んでご案内申し上げます。

修正会とは

修正会は「正月に修める法要」という意味で、平安時代から千年以上もの長きにわたり、日本の仏教寺院で大切に受け継がれてきた伝統行事です。もともとは「修正月会」と呼ばれ、正しい心で新年を迎えるための大切な仏事として、各宗派の寺院で執り行われてまいりました。

この法要には二つの意味があります。一つは、過ぎゆく旧年を振り返り、自らの行いを省みること。そしてもう一つは、新しい年が平穏で幸多き年となるよう、仏様の前で祈ることです。

お念仏とともに祈る一年の安穩

副住職による法話の後、ご本尊様の前でお念仏をお称えし、法要を厳修いたします。檀信徒の皆様お一人おひとりの無病息災と家内安全、そして世界の平和と安穩をお祈りいたします。

新しい年の初めに、仏様の前で静かに手を合わせ、お念仏とともに一年の無事を祈る時間を過ごしてみません

か。無事に新年を迎えられたことへの感謝とともに、阿弥陀様の慈悲に包まれながら、これからの一年の平安を皆様とともに祈りたいと存じます。

どなたでもお参りいただけます

修正会は、どなたでもお参りいただける法要です。喪中の方もご参列いただけます。神社への初詣は控えていらっしゃる方も、お寺での法要にはお参りいただけますので、どうぞお気軽にお越しください。

お正月の慌ただしさが少し落ち着いた一月七日、お寺で心静かに前年を振り返り、お念仏とともに新しい年を迎えてみませんか。仏様の前で手を合わせることで、きっと清々しい気持ちで一年をスタートできることでしょう。

皆様お誘い合わせの上、ぜひご参列くださいますよう、心よりお待ち申し上げます。



上野東照宮

もに歴史の重みと現代を同時に見せてくれます。失われた壮麗な建物を想像しながら、歴史に思いを馳せるのもいいかもしれませんね。

奇跡的に戦火を逃れた将軍の遺産

上野東照宮

上野公園の豊かな緑の中に、ひととき豪華な輝きを放つのが上野東照宮です。徳川家康公を祀るこの神社は、一六二七年に創建され、三代将軍家光公によって現在の姿に改築されました。



金色殿 同様のものが増上寺にもあったとされる

この上野東照宮の最大の特筆すべき点は江戸時代初期の姿を今に伝える貴重な遺構であることです。慶応四年（一八六八）の上野戦争や関東大震災、そして第二次世界大戦の東京大空襲といった激しい戦火や災害を奇跡的に免れました。全面金箔で覆われた社殿は「金色殿」と呼ばれ、その絢爛豪華な姿は圧巻です。増上寺の霊廟が失われた今、上野東照宮の存在はかつての徳川家の栄華を今に伝える貴重な遺産です。



浅草寺 早朝は静かにお参りできます

東京で最も賑わう観音様

浅草寺

東京観光の代名詞、台東区の浅草寺は、都内最古の寺として一四〇〇年もの歴史を持ちます。六二八年に観音様が発見されたのが始まりと伝えられ、江戸時代には徳川家康によって祈願所と定められました。

現在、浅草寺は年間約三千万人の観光客が訪れる、東京で最も賑わう寺院の一つです。雷門から仲見世通りを通り、本堂へと向

かう道のりは、常に多くの人で賑わっています。この賑わいこそが浅草寺の魅力ですが、もし静かに参拝されたい方は早朝がおすすめです。まだ観光客が少ない時間帯に、荘厳な本堂や五重塔をゆっくりと眺め、清々しい空気の中で手を合わせる体験は格別です。

歴史と現代の風景が織りなすコントラストを楽しみながら、ぜひあなただけの東京寺院巡りを楽しんでみてください

教えて和尚さん！

Q. お坊さんの呼び方 何が正しいの？



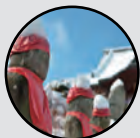
たしかにお坊さんには、いろいろな呼び方がありますね。

『住職』はその名の通り、お寺に住んで、運営する役職者のことです。

『方丈』は、特に禅宗のお寺でよく使われます。昔、偉いお坊さんが一丈四方の小さな部屋で暮らしたことから用いられるようになりました。

『和尚』はインドの言葉で「先生」を意味する言葉が、中国を経て日本に伝わったものです。

- 『上人』は浄土宗でよく用いられる呼び方です。浄土宗のお坊さん同士では寺院名と上人の組み合わせで、住職は「善立寺上人」、副住職は「善立寺副上人」と呼ぶことが多いです。
- 『坊主』は、もともと僧侶が住む「坊」の主人という意味でしたが、現代では場面によってはちよっぴり失礼に聞こえることもある呼び方になってしまったので、基本的にお坊さんは「和尚さん」と呼んでおけば問題ございません。



善立寺はWEBもLINEも超便利！

登録者 200名突破！

善立寺 **LINE** 公式アカウントできました
法事の予約や質問・ご相談もお気軽に



お友達登録はこちら →



@199ergga

WEBサイトも更新中！



インタビュー記事や作法についても

お坊さんへのインタビュー記事や十念の唱え方、合掌の仕方をまとめた記事も掲載中！

法事の準備に便利なチェックリストも

年忌法要のお申込みや連絡先変更もWEBフォームから。法要準備チェックリストもダウンロードいただけます。



大正大学と浄土宗総合研究所の研究員に選ばれました

一昨年より宗門大学である東京の大正大学地域構想研究員の研究員、また、浄土宗立の研究機関である浄土宗総合研究所の研究スタッフとして、寺院と情報技術に関する研究活動を行っております。

特に大正大学では僧侶を目指す学生と社会人向けに情報技術の活用や情報倫理について、講義を行っています。また、様々な課題を抱える全国各地のお寺や団体から、宗派を超えて研修会の講師に呼んでいただいております。

私は在家出身でございますが有り難い仏縁をいただいて僧侶となった身でございます。こうした活動は御縁をいただいた仏様と私を受け入れてくださった檀信徒の皆様への報恩であると感じております。研究活動と全国各地の寺院を通じて得られる学びを少しでも檀信徒の皆様へ還元できればと考えております。これからも何卒よろしくお願いたします。

善立寺副住職 小路竜嗣



総本山知恩院 教化高等講習会



浄土真宗本願寺派 広島別院

初心者大歓迎！！

善立寺 吉水流御詠歌

～吉水流御詠歌とは～

浄土宗を開いた法然上人の和歌などに節を付けて鈴や鐘とともにお唱えするもの

★善立寺御詠歌のいいところ★

- ・みんなで和気あいあいと明るく正しく仲良く！
- ・楽しく続けられることがモットー！
- ・気軽に仏教や文化に触れられる！
- ・講師は県内でも数少ない1級の先生！

対象 どなたでも

活動日 月1回 / 平日

練習時間 9:30~10:30

年齢 30~90歳

その他 善立寺行事での奉納詠唱や
長野県内での合同発表会有り

問合せ 0263-53-2645 (善立寺)

講員募集



一緒に御詠歌はじめてみましょう



令和七年下半年の活動

盆施餓鬼法要

7月28日、当山最大の年中法要である盆施餓鬼法要を執り行いました。今年は法話に安曇野市三郷瑠璃光寺ご住職關恒明上人をお呼びし、法要では十数名の僧侶による莊嚴な法要を務めることができました。

お棚経

お盆期間中、お檀家のご自宅を回るお盆参りを行っております。ここ数年、副住職がお参りを担当するお宅を増やしております。それに伴いお参り日時が例年とは異なることがあるかと思いますが何卒ご了承のほどよろしくお願いいたします。

本堂・会館修理修繕 第三期工事

檀信徒の皆様からいただいたご浄財をもとに本堂会館修理修繕第三期工事、本堂エアコン設置・会館間仕切り設置が無事完了しました。この度は多大なご協力をいただき誠にありがとうございます。今後とも宜しく願っています①②

吉水講詠唱奉納大会

10月16日、吉水講詠唱奉納大会が善光寺大本願にて行われました。当山の御詠歌隊は「来迎和讃」を詠唱とお舞で奉納いたしました③

薬師・観音例大祭

11月8日、毎年恒例の薬師・観音例大祭を行いました。今年は昨年大

好評だった山形村在住の親子デュオ「ましゅまるま」さまによるアルパと歌のコンサート。今年も素敵な音色と素敵な歌に参加者一同、ゆつたりした時間を過ごしました④

総代世話人研修

11月24日、当山総代世話人の皆様と二年に一度の研修として善光寺大本願に伺いました。専門解説員の方から善光寺の歴史や皇室の縁深い大本願について詳しくお話をお聞きし、見識を深めました⑤

檀信徒会の活動

檀信徒会役員の皆様が多様な活動を通して善立寺を護持していただいております。皆様ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

社会貢献活動

当山では社会貢献として様々な団体・活動を支援しております。
・NPO法人ホットライン信州
皆様からいただいたお供物を松本平で支援活動を行う団体を寄付しております。

公益社団法人ハタチ基金

NPO法人キッズドア

シャンティ国際ボランティア会

フラン・インターナショナル

国連難民高等弁務官事務所

令和8年1月1日

2026年の回忌法要早見表

1周忌	令和7年(2025)没
3回忌	令和6年(2024)没
7回忌	令和2年(2020)没
13回忌	平成26年(2014)没
17回忌	平成22年(2010)没
23回忌	平成16年(2004)没

※休日は混み合いますので、お早めにご相談下さい。

編集後記

昨年も目まぐるしく日々が過ぎて去ってしまいました。コロナ禍で大過なく日々を過ごせることがありがたさに気付いたはずなのに気づけば忘れてしまつて自分がいます。平穩な日常こそが何よりの幸せであることを改めて心に刻みながら新しい年を迎えたいと思います。本年も皆様健康やかに過ごされることを心よりお祈り申し上げます。

副住職

善立寺公式サイト：<https://zenryuji-jodo.com>



⑤檀信徒会総代世話人研修 善光寺

④薬師・観音祭「ましゅまるま」アルパコンサート

③吉水講詠唱大会 善光寺大本願

②会館間仕切り設置

①本堂エアコン設置